

2022 年 2 月 2 日

日本脳卒中学会 一次脳卒中センターおよび脳卒中診療医療機関御中

厚生労働科研「脳卒中の急性期診療提供体制の変革に係る実態把握及び有効性等の検証のための研究」および日本脳卒中学会急性期連携医療プロジェクト

2022 年 1-3 月の脳卒中診療実績、COVID-19 の影響に関する調査

問い合わせ先：stroke.res.group@gmail.com

参照 URL：http://sc-res.umin.jp/

依頼内容（以下のいずれか）

A：以下のいずれかの方法でご報告ください

方法1 添付のエクセルファイル（アンケート 2022.xlsx）に記入し、メール添付で stroke.res.group@gmail.com に送付

同じシートを使って翌月の 10 日を目処に送付をお願いいたします。

方法2 グーグルアンケートにアクセスして回答（訂正の場合は再回答してください）

2022 年 1 月分 Google フォーム URL：https://forms.gle/G6NmXPjHnVGhhKaf7

2022 年 2 月分 Google フォーム URL：https://forms.gle/WbHWnu9HjPX4VfPdA

2022 年 3 月分 Google フォーム URL：https://forms.gle/J2uELjT356wsqknM7

翌月の 10 日を目処に入力をお願いいたします。

恐れ入りますが、それぞれ翌月の 10 日頃までに、ご報告いただきますようお願いいたします。

本研究班は、日本脳卒中学会の脳卒中センター認定が開始されたことによる、地域における脳卒中急性期の診療体制の現状、課題及びその解決策を明らかにすることを目的としています。研究班の発足と前後して広がった新型コロナウイルス感染症は、脳卒中診療にも大きな影響を及ぼしました。何卒宜しくご協力賜りますようお願い申し上げます。

なお、先行班が蓄積した 2016 年から 2019 年の機械的血栓回収療法に関する施設間連携の現状把握は貴重なデータとなっていますので、本研究班でも継続しています。詳細はホームページ

（http://sc-res.umin.jp/）「MT 連携医療調査」のページをご覧ください。ご多忙のところ恐縮に存じますが、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

敬具

脳卒中の急性期診療提供体制の変革に係る実態把握及び有効性等の検証のための研究班

日本脳卒中学会 急性期連携医療プロジェクト 座長

主任研究者 神戸市立医療センター中央市民病院 坂井信幸

日本脳卒中学会 COVID-19 対応プロジェクト 座長 平野照之

日本脳卒中学会 理事長 小笠原邦昭

<本件の問い合わせ先>

脳卒中の急性期診療提供体制の変革に係る実態把握及び有効性等の検証のための研究班

E-mail: stroke.res.group@gmail.com